



NPO活動の次の展開に向けて

NPO法人 環境パートナーシップいわて

代表理事 横山 隆三（岩手県地球温暖化防止活動推進センター長）

去る6月29日の総会において、前村井代表の後を引き継いで代表理事に就任いたしました横山です。現在、本法人は個人会員150、市民団体16、事業者団体34、行政9の合計209名で構成され、「アイーナ夜学」などを含む11の自主事業と、環境学習交流センター管理運営など5つの受託事業を展開しており、改めて前村井代表はじめ旧役員の方々のご努力に深い敬意を表する次第であります。

本法人の活動は第2期に入ろうとしております。定款第3条には「この法人は、岩手県内の環境団体、事業者、研究者、行政等あらゆる主体による環境パートナーシップを構築し、その連携を強化することにより、県内における環境保全・創造活動の活性化を促進することで、県民が持続的発展可能な循環型社会の実現に寄与することを目的とする」とあり、また第5条に「この法人は、第3条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う事ができる。

- (1) 環境の保全に関わる交流事業
- (2) 環境の保全に関わる学習、啓発、研鑽事業
- (3) 環境の保全に関わる企画、提案事業
- (4) その他、本法人の目的を達成するために必要な事業

と明記されております。

温暖化、大気や水質の汚染など地球環境の将来が憂慮されておりますが、環境保全に対して市民レベルでも何らかの貢献をしていきたいものです。環境対策への行動の方法は人によって種々捉え方があると思われませんが、第1期の活動実績と定款の主旨を踏まえて、次におこなうべき活動を具体化して行きたいと思っております。会員の皆さんの積極的な参加のもとに、小さいながらも何かが光っている環境NPO活動を目指したいと考えております。今後ともご協力頂くことをお願いいたします。



環境王国展

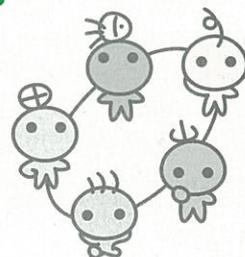
予告

いわて環境王国展（3R推進岩手大会併催）

～地球にやさしい暮らしを、岩手から～

見て、学んで、やってみよう！

- 開催日時 平成20年11月1日（土）9：30～17：00
2日（日）9：30～16：00
- 会場 盛岡市盛岡駅西口いわて県民情報交流センター（アイーナ）
- 主な内容 環境関係表彰式、映画上映会、講演会、達増知事と対談
ダニエル・カール トークショー、ミニライブ、ファミリーコンサート
環境展示、環境紙芝居、環境クイズラリー、風呂敷講座など満載
- 主催 いわて環境王国展実行委員会
(NPO法人環境パートナーシップいわても構成団体です。)



環 パ い

環・境・通・信

自主事業ではこんなことをやっています!



環境アイデアコンクール

どんなことをするの!

地球温暖化防止、リサイクル、ゴミ減量化などの環境に関する取り組みや、アイデアを県内の事業者・環境団体・市町村・学校などを対象に広くコンクールとして公募しています。その中から選ばれた方々を県民に情報発信し、県内の環境保全を自主的に取り組み出来るように促進しています。

具体的な内容は!

今年の内容……………環境学習新聞・環境作文
アイデア募集期間……平成20年8月～平成20年12月25日
審査会・表彰式実施……平成21年2月
編集会議をアイーナで適宜行います。

環境パートナーシップの集い

どんなことをするの!

市民・行政・事業者が広い視野から環境に関する交流会を開催しています。

具体的な内容は!

第1回は以下の通り開催終了
平成20年6月29日
講演会「南極から見た岩手の環境」
トーク「南極の今昔」
第2回は来春開催検討中



市民提案プロジェクト

どんなことをするの!

「持続可能な地域社会実現のためのプロジェクト」を会員内外より広く募集し、公開で提案を行い、政策提言やパートナーシップで新たな事業を実現させるための環パいいリーディングプロジェクトです。

会員のみなさんはもちろん、私たちの周りの団体や企業、組織をパートナーとして「つなぐ」ことで活動の環をいくつも生み出していきます。

具体的な内容は!

12月21日(日)にワークショップを行います。
(2025年のビジョン(案)を紹介し、その後、事業提案のポスターセッションを行います。プロジェクト発足のためのワークショップです。)

アイーナ夜学

どんなことをするの!

資源会計ツールでもあるエコロジカル・フットプリントを活用し、市民が主体的に評価のできる計算モデルを提案し、2025年に向けて「地球1個分の暮らし」を実現するための道すじをつける活動を行っています。

具体的な内容は!

月1回(第3木曜)に「ごみゼロ・プロジェクト」&「地球1個分の暮らし～エコロジカル・フットプリント～」を夜学として開催し、成果を公開する活動を行っています。

情報提供

どんなことをするの!

環境パートナーシップの団体としてPRをしながら会員の拡大を図り地域での活動の輪をひろげています。

具体的な内容は!

ホームページの作成・更新
ニュースレター発行年4回 ①9月②11月③1月④3月(予定)
リーフレット作成
岩手日報夕刊「環境を考える」への投稿(毎月第3月曜日掲載)
日報への投稿を希望される方担当まで連絡ください!

環境ネットワーク

～環境省レジ袋などに関わるアンケート調査結果～

環境省は平成19年3月に実施したレジ袋や容器包装リサイクル制度に関する2つのアンケート調査結果を19年5月付けて公表している。

- (1) 「レジ袋の利用実態及び容器包装リサイクル制度に関するアンケート調査」
 - (2) 「小売店におけるレジ袋の排出抑制に関するアンケート調査」
- (1) の調査では、回答した消費者の約6割がマイバックを所有していること。

レジ袋の有料化に約半数が賛成していること。家庭から出る廃棄物のうち、容器包装が6割を占めていることを知っている約4割が回答している。又容器包装リサイクル法を知っていた人は約6割の回答であった。

(2) の調査では事業者の約4割がレジ袋の削減目標を定めている。

約1割がレジ袋の有料化に取り組んでいることが明らかになった。有料化実施している事業者の約7割が売り上げの影響はなかったと答えている。

当時のレジ袋は5円以下がほとんどであった。

普及啓発・広報事業

どんなことをするの!

あらゆる機会を利用して、地球温暖化問題の重要性や早急な対策の必要性に関する情報を提供し、地域としての取組みを行う上での人材と教材の整備を行うことを目的としています。

具体的な内容は!

省エネ・省資源キャンペーン
ミニマガジンの作成
電球型蛍光灯の買換え促進
温暖化防止活動の紹介



雫石川流域の環境学習会

どんなことをするの!

雫石川流域の河川環境を活用し、体験型の環境学習を行います。水と人との関わり、健全な水循環の大切さについて考える場をつくります。

具体的な内容は!

平成20年7月～10月に小学生を中心とした親子・一般体験学習を行います。

キャンドルナイト

どんなことをするの!

夏至・冬至に夜2時間だけ電気を消して、スローな時間の中、環境・地球・社会のことを仲間家族でゆっくり考えてみましょう。

具体的な内容は!

100万人のキャンドルナイトinいわて
夏至6月22日(日)キャンドルティーパーティー(修了)
江戸の庶民の生活
高解像度衛星画像から見た岩手県
トークショー
冬至の企画は現在検討中です。(12月21日予定)



新規事業開発

どんなことをするの!

「環境パートナーシップいわて」の活動を活発化し、収入の増大を目指して、新しい事業を企画・展開します。

具体的な内容は!

新規事業開発は今年度から発足させたものであり、まずは種々の公募課題の調査及び応募の可能性を検討します。本法人の趣旨に適合した公募課題があった場合には、会員に伝えて積極的に応募してもらうよう支援します。

自主事業委員会スタッフ募集

いわての森からのやさしいおくりものi-Systemプロジェクト

どんなことをするの!

岩手県森林税の有効活用と具体的事業を考査し、市民の目で検証・提言・アイデアを出し合います。地球温暖化防止活動を林業活用の視点から考えます。

具体的な内容は!

モデル林の選定や具体化に向けた委員の募集。
会員相互の情報交換の場とします。
ビジネス部会を立ち上げます。



環境フォーラム

どんなことをするの!

地球温暖化問題は今や人類全体に課せられた重要課題
県民・環境団体・事業者・行政が連携し、様々な角度から岩手がおかれている状況を見つめなおすとともに、未来を展望し持続的な活動を全県下に広げ、環境首都岩手の実現を目指していくことを目的に開催します。

具体的な内容は!

平成20年11月1日～2日の環境王国展開催の中でポスターセッションと展示などを行います。ポスターセッションは、公募中です。その他エコカフェコーナー・ファッションショーも予定しております。会員の皆さん!今活動していることをPRしてみませんか?

改正容器包装リサイクル法では

- 1) 容器包装の使用合理化のため目標の設定
- 2) 容器包装の有償化
- 3) マイバックの配布など排出抑制を進めるための取組みを求めている。

今レジ袋はどのくらい使われていますか?

現在レジ袋の全国年間使用枚数は300億枚、一人約1日1枚とも言われている。レジ袋の原料は原油であり、300億枚は石油換算で約56万リットル(大型タンカー2艘分)に相当する。

「レジ袋減らし隊」全国運動

(財)明日の日本を創る協議会、全国地域婦人団体連絡協議会、全国生活学校連絡協議会ではレジ袋減らし隊「レジ袋使わないからはんこください」のキャッチフレーズで全国運動を展開している。

会員だより

◆環境講演会◆

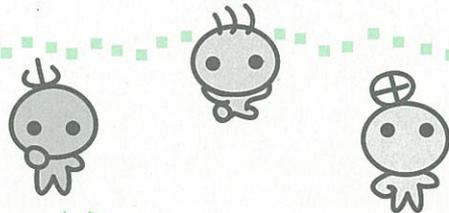
テーマ 『美しい地球を子どもたちに～選択可能な未来～』
講師 NPO法人ネットワーク「地球村」代表高木善之氏
日時 平成20年10月22日(水) 18:30～21:00
会場 北上市文化交流センターさくらホール中ホール
参加費 前売り1000円 当日1500円 高校生以下無料
主催 「みんなの地球」いわて
共催 岩手県ユネスコ協会連盟
申込み問合せ かわべ080-3191-4123
kawabe841@yahoo.co.jp

◆2008岩手県消費者大会◆

日時 平成20年10月28日(火) 10:30～15:00
会場 盛岡市サンビル

1. 基調講演
「消費税は増税しなくても財源はある～
暮らしを守るために財政のあり方を考えよう!!」
講師 政治評論家 森田 実氏
2. 平和パフォーマンス
3. 決議提案
4. 分科会
 - ①食料を考える
「危うい世界の食料事情を知り、日本の農業の再構築を!」
 - ②身近な環境を考える
「できるかな?身近なエコ実践」
 - ③介護の見直しを考える
「介護難民をつくらないために」
 - ④医療負担増を考える
「安心できる医療制度を考えよう」
 - ⑤悪徳商法を考える
「悪徳商法のこんなトラブル～
みんなで悪徳商法を根絶しよう」

参加費 無料但し保育は200円(事前申込み)
主催 岩手県消費者大会実行委員会
申込み問合せ 岩手県消費者団体連絡協議会事務局
TEL019-684-2225



◆葛巻高原森林の恵みフォーラム及び ～新・巻・牧～トリプル新フェスタ2008開催◆

日時 平成20年10月11日(土) 10:00～
12日(日)～15:30
会場 くずまき高原こいわの森・森のこだま館・
ふれあい宿舎グリーンテージ
講演会 講師 黛まどか氏・高橋 求氏・富井忠則氏
その他山ぶどう収穫体験などイベントが満載
主催 葛巻町産業振興協議会・葛巻町森林組合
問合せ 葛巻町農林環境エネルギー課 TEL0195-66-2111
葛巻町森林組合 TEL0195-66-2533

～わたしの一言～

万人の一步

私は、地球温暖化防止活動推進員の一人として地球を守っていくために常に何が出来るかを考えている。

良いアイデアが浮かぶとそれをまわりの人に伝え、気づいたそのときから実行しよう!でも急がなければならないこともある。異常な環境変化に私たちはチョットでも心を傾け、今何が起きているのかを知ることも大切である。このような仲間を結集し、地球に元気を取り戻すため一人より万人の一步が今!必要である。

花巻市 八重樫千代子

新役員紹介

代表理事	横山 隆三						
副代表理事	渡邊 彰子	佐々木明宏					
理事	上野カナエ	内田 尚宏	及川 愛子	梶原 昌五	加藤 淳	工藤 浩	
	小赤澤直子	櫻井 則彰	菅原 悦造	高橋昇一郎	高橋 大等	田村みどり	
	千葉 一男	中屋 重直	古澤 元雄	向井田 岳	八重樫千代子		
監事	泉山 博直	住吉 正志					
相談役	中原 祥皓	野澤日出夫	村井 宏				

編集後記

平成20年度のニューズレターは4回発行となります。
①肩肘張らず、環境パートナーシップいわての特徴
を出せる紙面に ②会員のみなさんに読んでもらえ

る充実した紙面に ③双方向でコミュニケーション
広場として開かれた紙面になるよう努力していき
たいと思います。 担当 渡邊

発行：NPO法人 環境パートナーシップいわて

020-0124 盛岡市厨川5-8-6 TEL 019-643-8570 FAX 019-643-8573 e-mail kanpai@utopia.ocn.ne.jp